

平成 29 年 度
事 業 報 告 書

社会福祉法人
たいよう福社会

平成29年度 社会福祉法人たいよう福社会 事業報告

はじめに

当法人では、事業運営にあたっては、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律を遵守し、定款第1条の目的及び第3条の経営の原則に基づき、障害をもつ方々の「日中活動」「就労支援」「地域での暮らし」「社会参加」を主な柱とし、事業所・職員間や関係機関等との連携を図り、利用者一人ひとりのニーズを的確に把握して利用者の支援の充実に努めた。

法人本部

改正社会福祉法の施行に伴う社会福祉法人制度改革により、法人組織の抜本的見直しや財務規律の強化等が図られた。これらの法改正に対応するため、定款改正や諸規程・規則の整備を行い、評議員選任・解任委員会の設置、新たに選任された理事、監事、評議員による理事会と評議員会の開催、社会福祉充実残額の算定と社会福祉充実計画の策定を行った。公益的取り組みとして、新潟県社会福祉法人経営者協議会が主体となるにいがたセーフティネット事業に参画し、他法人との協働により生活困窮者支援事業を実施する。

当法人独自の取り組みとしては、中長期事業計画を策定して、地域の福祉ニーズに対応した持続可能な法人経営を目指すこととした。

利用者を含め誰もが暮らしやすい地域を目指す共生社会の実現に向けて、これまで培ってきた専門性を発揮し、地域から必要とされる社会福祉法人として、その役割を果たしていきたい。

(詳細は法人本部事業 事業報告による。)

障害福祉サービス事業（就労移行支援・就労継続支援B型・日中一時支援）

たいようSOCIOセンター

たいようSOCIOセンターについては、平成29年度事業計画に基づき、良質な福祉サービスと健全な事業所運営に努めた。利用契約者の状況として、就労移行支援事業は定員8名に対して7名、就労継続支援B型事業は定員32名に対して42名、日中一時支援事業は定員10名に対して23名と利用契約を結ぶ。各事業の利用状況は、就労移行支援事業が1日平均3.5名（定員に対して約43.8%の稼働率）、就労継続支援B型事業が1日平均35.3名（定員に対して約110.3%の稼働率）、日中一時支援事業は1日平均6.8名（定員に対して68.0%の稼働率）、事業所全体では1日平均45.6名（多機能50名の定員に対して91.2%の稼働率）の利用があった。平成28年度比では若干利用減となったが、要因としては、転居等による契約解除や冬季間の豪雪による利用自粛によるものである。

就労移行支援事業においては、これまでと同様、柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会進路・就労ワーキングの取り組みやハローワーク柏崎、障害者就業・生活支援センター

こしじ等の関係機関と連携し、障害者就職面接やジョブガイダンスへの参加、企業見学等を通じて、就労への関心を高め、施設外支援や職場実習により5名が就労経験を積み、内2名の就職を実現することができた。就労移行支援事業終了者の増加に伴い、就職者への定着支援の必要性が高まり、これまで当事業所から就職した20名に対して、順次職場訪問を実施する他、個々のケースに応じた同行支援や面談、ケア会議に出席し定着支援の強化を図った。就労定着支援の一環として平成28年度から試行的に取り組んできたOB会については、障害者就業・生活支援センターと共催のつどいという形で懇親会を開催した。また特別支援学校高等部の卒業予定者へのアセスメント実習として2名を受け入れ、評価を行った。体験受け入れも積極的に行い、高等学校卒業生の進路を決める際のアセスメントとして助言することや、これまで障害福祉サービスを利用したことがない方のアセスメント材料が必要な際に就労支援の場を提供し、関係機関に協力することができた。

就労継続支援B型事業については、法に定める定員緩和の措置(125%枠)を最大限に活用し利用の促進に努めた。また、日中一時支援事業においては、在宅障害者の受入等積極的に行い、比較的支援区分が高く他の受け入れ先が困難とされる方についても引き続きの利用ができるよう支援の工夫などに努め、居場所として提供することができた。就労支援事業については、新規受注を確保し、事業の拡充を行った。

利用者の健康管理については、協力医療機関である柏崎総合医療センターの健診や柏崎市歯科医師会の協力による歯科検診の実施、利用者の加齢に伴い婦人科健診への関心が高まっており、昨年同様、同行や調整を引き続き行なった。さらに、元気館元気支援課の歯科衛生士との連携を強化し、歯科通院への調整や歯科相談などにつなぎ利用者の健康管理に努めた。

給食については、利用者の嗜好調査を実施し、豊富なメニューと栄養バランスに富んだ提供をすることができた。

余暇活動については、年間3つの主要行事(お花見、一泊旅行、忘年会)の企画や地域の外部講師によるクラブ活動を実施することにより、利用者には作業とは違った楽しみを提供することで、日々の作業への活力へと代える事ができた。また、受託作業の確保や施設外就労の拡充により工賃向上の効果が得られた。

(詳細は指定障害福祉サービス事業 たいようSOCIOセンター事業報告による。)

障害福祉サービス事業(共同生活援助 介護サービス包括型)

たいようホーム・あっとホーム

共同生活援助事業たいようホーム・あっとホームについては、平成29年度事業計画に基づき健全な事業所運営に努めた。

今年度の重点的取り組みとしていた世話人の人材確保については、長年勤務していた世話人の退職により、勤務体制を組むことが困難な時期もあったが、ホーム所在の町内への働きかけを行い、2名の代替世話人を確保するとともに、主になる世話人も確保でき通常の支援ができる体制を整えることができた。

ホームにおける支援にあたっては利用者の健康管理が重点課題であったが、利用者の入院に伴い、家族との連絡調整、医療機関との連携を取り、1カ月の療養後ホーム利用を再開することができた。今後も利用者、保護者の高齢化に伴い、緊急的対応が必要となることが想定される。

また、日常的な支援として就労を希望していた利用者について、日中活動先の事業所や就労先と連携し支援することができた。

今後も、相談支援事業所や居宅サービス事業所、医療機関等の関係機関、就労先企業と連携し、利用者個々の意向や個別支援計画に沿った支援に取り組んでいきたい。

バックアップ施設と世話人との連絡会議を毎月開催し、バックアップ施設職員の定期的な訪問を通して連携に努めた。防災対策については、災害時の対応に備え、避難訓練を実施し、防災意識の啓発に努めた。

(詳細は指定共同生活援助事業 たいようホーム事業報告による。)

相談支援事業 障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー

前年度同様、柏崎市、刈羽村から委託を受けての障害者相談支援事業(基本相談)、一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業を継続実施してきた。

(相談件数、支援内容については別紙事業報告書のとおり)

基本相談では、関係機関からの紹介を受けて来所または訪問により相談を受けることが多い。困りごとの聞き取りや家庭状況や障害特性等を把握するためのアセスメントを行いつながりを作り、いつでも相談しやすい環境を提供し、サービス利用が必要になった際利用等の調整を行った。

一般相談支援事業では、地域移行支援の実績はなかったが、地域定着支援で18名の利用者に対応し、24時間の連絡体制と定期的訪問(月2回)により、安心して地域で暮らせるよう支援を行った。

特定相談支援事業、障害児相談支援事業では、制度改正によりオールケアマネ体制が整備され、幼少期や学齢期から相談支援事業所が関わり福祉サービスの利用が周知・徹底された。利用ニーズとして、就学時における放課後や長期休暇時のサービスの利用調整、高等部卒業後の進路や一般就労者の離職に伴うサービス利用が主なものとなっている。

柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会においては、委託相談支援事業所として、事務局とともに協議会運営の中心的な役割を担っている。

(詳細は指定相談支援事業 障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー 事業報告による。)

公益事業 柏崎市資源物リサイクルセンター管理に関する業務

この事業は、柏崎市の市民サービス業務の一部を委託された事業で、障害者の雇用の創出の一助となっている。水曜日の開所日はたいようSOCIOセンターの実習の場として提供している。

委託の趣旨を十分に理解し、来場される市民に対して懇切丁寧な対応に努めてきた。担当課である柏崎市市民生活部クリーン推進課とは定期的に連絡会議を開催し、連携して業務に取り組んできた。

障害者雇用については、他の就労支援事業所と連携し実習等を経て2月に雇用契約を結ぶことができた。しかし、その後、年度末に新たに1名が自己都合により退職したため、関係機関と連携して新規雇用に取り組むとともに、就労定着の支援に努めていきたい。

(詳細は柏崎市資源物リサイクルセンター管理に関する業務 事業報告による。)

((

((:

法人本部事業 事業報告

1. 法人が行う事業

(1) 第2種社会福祉事業

ア 障害福祉サービス事業

事業種別	事業所名	住 所	備 考
就労移行支援 就労継続支援B型	たいよう SOCIO センター	柏崎市豊町3-5	定員40名
共同生活援助事業	たいようホーム	柏崎市四谷2-4-3	定員 6名
	あっとホーム	柏崎市小倉町10-14	定員 5名

イ 一般相談支援事業の経営

事業所名	住 所
障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー	柏崎市豊町3番4号 シャンポール8 104号

ウ 特定相談支援事業の経営

事業所名	住 所
障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー	柏崎市豊町3番4号 シャンポール8 104号

エ 障害児相談支援事業の経営

事業所名	住 所
障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー	柏崎市豊町3番4号 シャンポール8 104号

(2) 公益事業

柏崎市資源物リサイクルセンター管理に関する業務

2. 沿 革

平成29年 6月29日 法人資産変更登記(平成28年度分)

3. 本部事業関係

(1) 監事会

第1回監事会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5月24日

・平成28年度事業報告、一般会計、特別会計(社会福祉事業)、特別会計(公益・柏崎市資源物リサイクルセンター管理業務委託事業会計)決算についての監査

第2回監事会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12月 5日

・社会福祉法人等指導監査の結果と是正及び改善状況について

(2) 理事会

第1回通常理事会(理事6名、監事2名出席)・・・・・・・・6月 6日

・平成28年度 事業報告について

・平成28年度 決算について

・監査報告

・社会福祉充実計画(案)について

・社会福祉法人たいよう福祉会 経理規程の一部改正について

・社会福祉法人たいよう福祉会 職員給与規則の一部改正について

・社会福祉法人たいよう福祉会 臨時職員等の取扱規程の一部改正について

・たいよう SOCIO センター(就労移行支援・就労継続支援B型)運営規程の一部改正について

・平成29年度 資金収支補正予算書(案)について

- ・平成29年度定時評議員会の開催について
- ・次期理事候補者の選定について
- ・次期監事候補者の選定について
- ・その他

第1回臨時理事会（理事5名、監事1名出席）・・・・・・・・・・・・・・・・・・6月22日

- ・理事長の選定について
- ・報告事項 業務の執行状況について

第2回臨時理事会（理事7名、監事2名出席）・・・・・・・・・・・・・・・・・・12月 5日

- ・社会福祉法人たいよう福祉会 職員育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- ・社会福祉法人たいよう福祉会 職員就業規則の一部改正について
- ・社会福祉法人たいよう福祉会 職員給与規則の一部改正について
- ・中長期事業計画（案）について
- ・評議員候補者の選定について
- ・評議員選任・解任委員会の開催について
- ・報告事項

業務の執行状況について

社会福祉法人等指導監査の結果と是正及び改善状況について

第2回通常理事会（理事6名、監事2名出席）・・・・・・・・・・・・・・・・・・平成30年3月 9日

- ・平成29年度 資金収支補正予算書（案）について
- ・社会福祉法人たいよう福祉会 臨時職員等の取扱規程の一部改正について
- ・たいよう SOCIOセンター（就労移行支援・就労継続支援B型）運営規程の一部改正について
- ・共同生活援助事業運営規程の一部改正について
- ・預り金等規程の制定について
- ・平成30年度 事業計画（案）について
- ・平成30年度 資金収支予算書（案）について
- ・平成29年度 第2回評議員選任・解任委員会の開催について
- ・平成29年度 第1回臨時評議員会の開催について
- ・職員の雇用継続について
- ・センター長の任命について
- ・評議員候補者の選定について
- ・報告事項

業務の執行状況について

(3) 評議員会

定時評議員会（評議員6名、監事1名出席）・・・・・・・・・・・・・・・・・・6月22日

- ・平成28年度 事業報告について
- ・平成28年度 決算について
- ・監査報告
- ・社会福祉充実計画（案）について
- ・平成29年度 資金収支補正予算書（案）について
- ・理事の選任について
- ・監事の選任について

第1回臨時評議員会（評議員9名、監事1名出席）・・・・・・・・・・・・・・・・・・平成30年3月19日

- ・平成29年度 資金収支補正予算書（案）について
- ・平成30年度 事業計画（案）について
- ・平成30年度 資金収支予算書（案）について

- (4) 役員懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5月18日
 ・たいよう福祉会 社会福祉充実残高の算定と社会福祉充実計画（案）について
 ・行政説明・質疑応答
 「社会福祉充実計画の承認等に関する概要について」 柏崎市福祉保健部福祉課
 ・今後の日程について
 役員懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9月28日
 ・柏崎市第5期障害福祉計画策定に伴う事業計画の調査について
 ・中長期事業計画の策定状況について
 ・法人事業の運営状況について
- (5) 評議員選任・解任委員会
 第1回評議員選任・解任委員会（外部委員2名、監事1名、事務局員1名出席）・・・・12月14日
 ・評議員の選任について
 第2回評議員選任・解任委員会（外部委員1名、監事1名、事務局員1名出席）・・・・平成30年3月19日
 ・評議員の選任について

4. 職員（平成30年3月31日現在）

(1) 障害福祉サービス事業所たいようSOCIOセンター

職名	正規職員	非常勤	備考
センター長	1		
サービス管理責任者	2		主任1名 育児休業
事務員	2		総括主任1名、主任1名
生活支援員	4		
職業指導員	2	4	
就労支援員兼職業指導員	1		
目標工賃達成指導員	1		
栄養士兼職業指導員	1		
調理員		2	
嘱託医		1	
合計	14	7	

(2) 障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー

職名	正規職員	非常勤	備考
管理者兼相談支援専門員	1		
相談支援専門員兼地域移行・地域定着支援員	2		
事務員	1		たいようSOCIOセンター総括主任兼務
合計	4	0	

(3) 共同生活援助事業（たいようホーム・あっとホーム）

職名	正規職員	非常勤	備考
管理者	1		たいようSOCIOセンター センター長兼務
サービス管理責任者	1		たいようSOCIOセンター生活支援員兼務

生活支援員	1		たいよう SOCIO センター生活支援員兼務
事務員	1		たいよう SOCIO センター総括主任兼務
世話人		7	内1名はたいよう SOCIO センター非常勤職員兼務
合計	4	7	

(4) 柏崎市リサイクルセンター管理業務委託事業

職名	正規職員	非常勤	備考
管理者	1		たいよう SOCIO センター センター長兼務
事務員	1		たいよう SOCIO センター総括主任兼務
登録者		2	障害者雇用
支援スタッフ		11	内2名はたいよう SOCIO センター非常勤職員兼務
合計	2	13	

(5) 法人全体の職員数 (実人員)

正規職員 17名
 臨時職員等 25名

5. 地域における公益的取り組み

- (1) 事業名 にいがたセーフティネット事業 (生活困窮者に対する生活・就労支援事業)
- (2) 事業実施主体 新潟県社会福祉法人経営者協議会
- (3) 事業内容 就職活動応援金付職場体験事業
 ①職場体験の場の提供
 ②職場体験の回数に応じた就職活動応援金の提供
- (4) 事業実績 拠出金の納入 年間 20,000 円
 職場体験の場の提供 0 件 (提供場所 たいよう SOCIO センター)

障害福祉サービス事業
(就労移行支援・就労継続支援B型・日中一時支援)
たいよう SOCIO センター 事業報告

1. 事業の目的

(1) 就労移行支援事業 (定員8名)

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者に対して、生産活動その他の活動の機会を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上を図るとともに、職場実習、職場開拓等を通じて本人にあった職場への就労・定着を図るなどの支援を行う。

(2) 就労継続支援B型事業 (定員32名)

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者に対して、就労及び生産活動その他の機会を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練・支援を行う。

(3) 日中一時支援事業 (定員10名 柏崎市・刈羽村地域生活支援事業)

障害者等を一時的に預かることにより、日中活動の場を提供し、見守り及び社会に適応するための日常的な訓練等を行うとともに、家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を目的として実施する。

2. 利用状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 利用契約者数 (単位:人)

	就労移行	就労継続B	日中一時	合計
男	4	25	18	47
女	3	17	5	25
合計	7	42	23	72

※就労移行の7名のうち2名はアセスメント実習

(2) 年齢別統計 (単位:人)

	～19才	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	合計
就労移行支援	4	2	1			7
就労継続支援B型		10	15	16	1	42
日中一時支援	4	6	7	2	4	23
合計	8	18	23	18	5	72

(3) 開所日数及び利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数(日)		22	23	22	23	23	22
利用延人数	就労移行(人)	62	81	108	103	100	85
	就労継続B(人)	823	826	841	817	755	784
	日中一時(人)	184	186	163	159	157	151
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数(日)		23	22	23	23	20	23
利用延人数	就労移行(人)	81	76	74	62	53	57
	就労継続B(人)	842	793	818	743	665	795
	日中一時(人)	159	137	143	140	117	145

(4) 前年度対比 (稼働率等)

項目	28年度 (270日開所)			29年度 (269日開所)		
	延利用者数 (人)	1日当たりの 利用者数 (人)	稼働率 (%)	延利用者数 (人)	1日当たりの 利用者数 (人)	稼働率 (%)
就労移行	999	3.7	46.3	942	3.5	43.8
就労継続	9,765	36.2	113.1	9,502	35.3	110.3
日中一時	1,980	7.3	73.0	1,841	6.8	68.0
集 計	12,744	47.2	94.4	12,285	45.6	91.2

(5) 就労移行支援の状況

年 度	就労者		就職先企業名
	就労移行	継続B	
26年度	3		ももの木デイサービスセンターきらら (株)メフォス、社会福祉法人こすもすの会
27年度	1		株式会社 PLANT
28年度	3		社会福祉法人柏崎刈羽ミニコロニー(2名) 株式会社クレアメディコ
29年度	2		(株)テック長沢、(有)スマイル
合計	9		

3. 給食

項目\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
給食日数	19	20	22	20	19	18
延給食提供数	1,162	1,212	1,325	1,189	1,088	1,164
項目\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給食日数	21	20	19	19	19	21
延給食提供数	1,238	1,153	1,084	1,074	1,022	1,161

年間給食日数	237日	年間給食数	13,872食
--------	------	-------	---------

4. 施設事業関係

(1) 年間の主な事業・活動

- 平成29年 4月 3日 辞令等交付式、入所式 (就労移行1名・日中一時1名)
 4日 生花教室
 5日 作業体験受け入れ (2名)
 10日 就労移行支援体験実習受け入れ (1名)
 12日 エレベーター点検
 14日 お花見バスハイキング (上越市高田公園)
 施設内床清掃
 17日 エアコン、室外機点検
 18日 工賃算定会議
 20日 ダンス教室 (総合福祉センター)
 職員・給食・防災会議
 22日 保護者会定期総会
 24日 春季健康診断 (胸部レントゲン、血液検査、尿便検査、身体測定)
 長岡こども福祉カレッジ介護実習受け入れ (1名)

- 25日 春季健康診断（心電図：総合医療センターにて実施）～26・28日
工賃支給
- 26日 特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
- 27日 茶道教室、避難訓練
- 28日 養護老人ホーム御山荘除草作業
休憩室の畳入れ替え
- 5月 11日 臨時職員会議
- 13日 調理実習、創作活動
- 15日 さくら総合会計事務所訪問監査
- 16日 生花教室
- 18日 茶道教室、ダンス教室
- 22日 職員・給食・防災会議
- 23日 御山荘草取り
- 24日 監査
特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
- 25日 春季健康診断（問診）、工賃支給
- 26日 介護付有料老人ホーム桜寿除草作業
- 27日 調理実習、創作活動
- 29日 ニチネツ窓清掃
- 30日 歯科健診
- 31日 避難訓練、職員・給食・防災会議
- 6月 5日 はまなす特別支援学校高等部実習受入（～23日）
- 6日 生花教室
- 20日 職員・給食会議
養護老人ホーム御山荘除草作業
- 23日 工賃支給
- 26日 総合防災訓練
- 29日 茶道教室・ダンス教室
- 7月 1日 調理実習、創作活動
- 4日 生花教室
全国知的障害関係施設長会議（～5日、東京）
- 6日 北陸地区知的障害者福祉協会研修会（～7日、柏崎市産業文化会館）
- 8日 調理実習、創作活動
- 10日 介護付有料老人ホーム桜寿除草作業
- 15日 調理実習、創作活動
- 20日 職員・給食・防災会議
- 25日 養護老人ホーム御山荘除草作業
工賃支給
- 26日 特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
- 27日 介護付有料老人ホーム桜寿除草作業
- 31日 避難訓練、さくら総合会計事務所訪問監査
- 8月 1日 生花教室

- 2日 臨時職員会議
 - 3日 ダンス教室
 - 7日 はまなす特別支援学校先生実習受入
 - 8日 消防設備等保守点検
 - 10日 茶道教室、利用者賞与支給
 - 11日 夏季休業（～16日）
 - 17日 出雲崎高校体験実習受入（1名）～30日
就労移行支援アセスメント実習受入（1名）
 - 21日 職員・給食・防災会議
青陵短期大学保育実習受入（1名）
 - 23日 特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
 - 25日 工賃支給
 - 26日 調理実習、創作活動
 - 30日 防災訓練
 - 31日 ダンス教室
- 9月
- 2日 調理実習、創作活動
 - 5日 給食検討委員会、生花教室
 - 7日 利用者一泊旅行（～8日、長野県上山田温泉）
 - 11日 青陵短期大学保育実習受入（1名）、さくら会計事務所訪問
 - 19日 はまなす特別支援学校進路学習会出席
 - 20日 職員・給食・防災会議
 - 21日 茶道教室
 - 25日 工賃支給
 - 27日 特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
 - 28日 ダンス教室、養護老人ホーム御山荘除草作業、防災訓練
 - 29日 介護付有料老人ホーム桜寿除草作業
 - 30日 調理実習、創作活動
- 10月
- 2日 はまなす特別支援学校高等部現場実習受入（～20日）
 - 3日 生花教室
 - 16日 柏崎市立第一中学校職場体験実習受入（1名）
 - 18日 法人監査（柏崎市福祉保健部福祉課）
 - 19日 茶道教室
 - 20日 職員・給食・防災会議
 - 21日 調理実習、創作活動
 - 23日 就労移行支援アセスメント実習受入（1名）
 - 25日 工賃支給
特別養護老人ホーム柏柳の里交流事業（パン販売）
 - 26日 ダンス教室、養護老人ホーム御山荘除草作業
 - 27日 介護付有料ホーム桜寿除草作業、さくら総合会計事務所訪問監査
 - 28日 調理実習、創作活動
- 11月
- 1日 インフルエンザ予防接種（～2日）
 - 7日 生花教室
 - 9日 柏崎厚生病院と地域機関の連絡会（職員2名参加）

10日 柏崎地区福祉施設協議会研修会 (職員3名参加)
11日 調理実習、創作活動
13日 特別給食おにぎりピクニック
15日 職員健康診断
16日 茶道教室
21日 職員・給食・防災会議
24日 工賃支給
25日 調理実習、創作活動
27日 避難訓練・消火器訓練

12月 1日 忘年会 (メトロポリタン松島)
2日 調理実習、創作活動
5日 生花教室
6日 職員健康診断 (~13日)
7日 茶道教室
14日 ダンス教室
16日 職場定着の集い(利用者OB・職員参加)
20日 職員・給食・防災会議
21日 職員研修 (嘔吐物処理)
25日 工賃支給
27日 避難訓練

※冬季休業 12/29~1/3

平成30年 1月 6日 調理実習、創作活動
9日 生花教室
11日 茶道教室、ダンス教室
22日 職員・防災・給食会議
25日 工賃支給
29日 避難訓練

2月 1日 茶道教室
6日 火報設備点検
21日 消防設備点検
22日 工賃支給
27日 職員・給食・防災会議
28日 避難訓練

3月 6日 生花教室
12日 保護者会役員会
17日 施設内床清掃
20日 職員・給食・防災会議
22日 茶道教室
23日 工賃支給
28日 避難訓練
29日 ダンス教室

(2) 防災訓練

総合防災訓練（消防署通知）年2回、通常の訓練（毎月）

(3) クラブ活動

生花教室（月1回）、茶道教室（月1回）、ダンス教室（月1回）

(4) 調理実習・創作活動（土曜開所日）

(5) 新潟県知的障害者福祉協会関係会議

(6) 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会関係

ア. サービス調整会議への出席 定例会議 8回

イ. 進路・就労ワーキングへの出席

(ア) 定例会議 全7回

(イ) 「企業と福祉事業所・学校との情報交換会」企画に関する動き

ウ. 進路・就労プロジェクトへの出席

(ア) 随時、コアメンバーにて検討

(イ) ジョブガイダンス企画に関する動き

(ウ) 企業訪問見学会企画に関する動き

エ. サービス管理責任者等連絡会への出席

(ア) 企画委員会（研修会の企画に参加）

(7) 計画相談に係るケア会議

随時、サービス管理責任者及び担当職員が出席

(8) 各種施設内会議

職員・防災・給食会議（月1回、他随時）、施設外作業会議（月1回）、ケース会議（随時）
引継ぎ（毎日）

(9) 中越圏域就労移行支援事業所連絡会議への出席

定例会議 全5回

「障害者雇用サポートフェア」への参加

5. 職員研修

(1) 施設内研修

月日	研修内容	参加職員
平成29年10月30日	健康と食事について（共同生活援助事業との合同研修）	健康管理責任者
11月20日	福祉サービスの概要と柏崎・刈羽でのサービスの実施状況	全職員
12月21日	感染予防と嘔吐物処理のマニュアルの確認と実演	全職種
平成30年1月30日	記録の書き方・メンタルヘルスについて	支援員

(2) 施設外研修

月日	研修内容	参加職員
平成29年 6月4日	新潟県栄養士会生涯教育研修会	栄養士1名
6月 7日	利用者の視点で高齢期により良い暮らしを考える研修会	支援員2名
6月 8日～9日	日本セルフセンター研究会（東京都）	支援員1名
6月30日	平成29年度就労支援スキルアップ研修会	支援員1名
7月 4日～5日	平成29年度全国障害関係施設長等会議（東京都）	サービス管理責任者
7月17日	新潟県栄養士研修会	栄養士1名
7月31日～8月1日	社会福祉施設職場研修担当者研修会（前期）	サービス管理責任者
8月17日～18日	新潟県強度行動障害者支援者養成研修	支援員1名
8月22日	事務職員研修会	事務員1名
8月23日	社会福祉法人制度改革対応セミナー（前期）	センター長
8月28日～29日	社会福祉施設職場件数担当者研修会（後期）	サービス管理責任者
9月19日	メンタルヘルス研修会	総括主任

9月27日～28日	全国知的障害関係職員研究大会（愛知県）	サービス管理責任者
9月28日	社会福祉充実計画の実務（東京都）	総括主任
10月11日～12日	就労支援基礎研修	支援員1名
10月24日	安全運転管理者講習	センター長
11月 1日	コーチング研修	支援員1名
12月22日	社会福祉法人制度改革対応セミナー（後期）	センター長
平成30年1月17日	記録の書き方研修会	サービス管理責任者
2月 2日	地域研修会	支援員1名
2月21日～23日	全国社会就労センター長研修会（愛知県）	支援員1名

6. 就労支援事業

(1) 受託作業

官公庁・企業・事業所名	住 所	業 務 内 容
柏崎ユーエステック株式会社	柏崎市藤井 1350	成型部品の組立、梱包等
株式会社小竹天瑞堂	柏崎市劔 266	印刷物の加工、製箱等
株式会社熊本紙器印刷	柏崎市中浜 1丁目 9-28	紙器加工、印刷物の加工等
株式会社コロナ	柏崎市宝町 2-58	暖房機器部品加工
三喜商事株式会社	長岡市塚町 7 2 2	商品梱包、紙器加工等
特別養護老人ホーム柏柳の里	柏崎市高柳町岡野町 2254-1	かしわハンズ販売委託
吉沢工業株式会社	出雲崎町大字小木 318-8	紙器組立加工等
株式会社With You	柏崎市田塚 1丁目 3-26	パネ製品梱包、金属製品検品
株式会社アイエヌテック	柏崎市大字藤井 1407	成型部品の組立、並べ等
STKサイエンスを楽しむ会	柏崎市大字藤井 1407	ストラップ梱包等
株式会社カシックス	柏崎市若葉町 2-22	マラソンパンフレット梱包等
株式会社不二美術印刷	柏崎市春日 1丁目 2番 5号	パンフレット修正
山崎工業株式会社	柏崎市安田田尻工業団地 7578 番	外観検査及び治具による検査

(2) 施設外就労受託企業

官公庁・企業・事業所名	住 所	受託期間
柏崎市（人事課）	柏崎市中央町 5-50	通年
株式会社ニッカイ	柏崎市青海川 133-1	//
特別養護老人ホームいこいの里	柏崎市大字佐水 3140	通年
介護付有料老人ホーム桜寿	柏崎市新赤坂 4-10-5	4月～10月
柏崎市（クリーン推進課）	柏崎市松波 4-13-13	通年（リサイクルセンター）
柏崎地域振興局	柏崎市鏡町 11-9	//
特別養護老人ホームなごみ荘	柏崎市原町 4-23	//
養護老人ホーム御山荘	柏崎市大字上田尻 3960-1	5月～11月
布施農業	柏崎市四谷 1-10-25	4月～6月
株式会社アイエヌテック	柏崎市大字藤井 1407	通年

(3) 職場実習受託企業

官公庁・企業・事業所名	住 所	受託期間等	備考(実習形態)
(株)ケンブリッジ デイサービスセンターえみふる	柏崎市東本町	平成29年4月17日～ 平成29年4月28日	施設外就労

(株)テック長沢	柏崎市藤井	平成29年6月19日～ 平成29年7月19日 平成29年7月20日～ 平成29年8月18日 平成29年8月21日～ 平成29年9月14日	施設外就労 新潟県障害者職場実習 受入促進事業 施設外就労
(有)スマイル グループホームのた・うかわの畔	柏崎市野田	平成29年8月21日～ 平成29年9月20日	新潟県障害者職場実習 受入促進事業
(株)ケンブリッジ 小規模多機能ホームこもれび	柏崎市北条	平成29年12月11日～ 平成29年12月22日 平成30年2月5日 平成30年2月13日～ 平成30年3月8日 平成30年3月18日～ 平成30年3月30日	施設外就労 新潟県障害者職場実習 受入促進事業 施設外就労
(株)ケンブリッジ グループホームひなた	柏崎市大字加納	平成30年3月7日～ 平成30年3月20日	施設外就労

ア. 工賃向上計画 (単位:円)

項目	目 標		
	27年度	28年度	29年度
工賃支払総額 (円)	6,240,000	6,480,000	6,720,000
平均工賃 (円)	13,000	13,500	14,000

イ. 実績 (単位:円)

項目	27年度	28年度	29年度
工賃支払総額	6,354,470	7,496,940	7,483,340
平均工賃	13,266	15,300	15,558
新潟県平均工賃	14,373	14,510	未発表

7. 苦情解決・事故防止・情報提供

(1) 事故報告 1件

作業中に仕切りゴミの収集ボックスの上に上がり転倒し、骨折を伴う脱臼とじん帯を損傷する。
事故発生の経緯を検証し、再発防止の措置を職員全体で共有する。

(2) 苦情受付 1件、ヒヤリハット報告 0件

苦情の内容は、利用者の支援に係る事項で、第三者委員への報告を要しない案件として当事者に苦情解決結果報告書を提出する。

8. 視察来所者 (敬称略)

平成29年 7月 7日 コロニーにいがた白岩の里職員見学 (6名)

11日 はまなす特別支援学校中学部見学 (3名)

24日 さざなみ学園作業見学、利用者、職員、保護者 (10名)

8月 3日 柏崎市教育委員会視察 (11名)

9. ボランティア等

生花教室 講師 1名

ダンス教室 講師 1名

茶道教室 講師 3名

作業ボランティア 4名

10. 保護者会関係

平成29年 4月22日 保護者会定期総会 (保護者22名)

9月10日 柏崎市手をつなぐ育成会

新潟県手をつなぐ育成会知的障害者ボランティア活動支援事業

(参加者22名)

平成30年 3月12日 第1回役員会

16日 広報誌「たいよう24号」発行

{ }

{ }

障害福祉サービス事業共同生活援助 介護サービス包括型)
たいようホーム・あっとホーム 事業報告

1. 事業の目的

利用者の自立を目指し地域において、共同生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神状態並びにその置かれている環境に応じて、食事の提供、相談その他の日常生活の支援を適切に行う。

2. 生活住居

事業所名	住 所	定 員
たいようホーム	柏崎市四谷2-4-3	男性6名
あっとホーム	柏崎市小倉町10-14	男性5名

金子さんが2月に新加入し

3. 利用者の状況

(1) 年齢構成 (平成30年3月31日現在)

年 齢	30～39	40～49	50～59	60～65	平均年齢(才)
人 数	3	5	2	1	45.9

(2) 障害の状況

障害支援区分	非該当	区分1	区分2	区分3	合計
人 数	0	3	6	2	11

(3) 利用状況 (利用延人数)

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	稼働率
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31		
たいようホーム	166	167	171	169	166	161	171	165	171	171	158	179	2,015	92.0
あっとホーム	132	133	131	135	114	110	136	131	136	130	122	136	1,546	84.7
合計(11名)	298	300	302	304	280	271	307	296	307	301	280	315	3,561	

※稼働率：年間営業日(365日)に対する利用率

4. 主な事業・活動

- 平成29年 5月22日 庭木剪定(あっとホーム)
 29日 庭の整備(あっとホーム)
 6月 7日 保護者会
 15日 地域行事(えんま市)への参加
 8月 8日 消防設備保守点検(たいようホーム・あっとホーム)
 9月 5日 トイレ修繕(あっとホーム)
 14日 世話人希望者 施設見学(たいようホーム)
 27日 全国知的障害関係職員研究大会愛知県大会(職員派遣)～29日
 10月30日 内部研修参加「健康と食事について」(世話人・担当職員)
 11月 1日 インフルエンザ予防接種(利用者・世話人・支援員)
 9日 火災を想定した避難訓練・119番通報訓練
 (たいようホーム・あっとホーム)
 12月 4日 ALSOK点検(たいようホーム・あっとホーム)
 16日 たいようSOCIOセンターOB会(利用者1名参加)
 21日 施設内研修「感染予防と嘔吐物処理のマニュアルの確認」
 (世話人・担当職員)

- 24日 クリスマスパティー (たいようホーム・あっとホーム)
平成30年 1月19日 実地指導監査 (たいようホーム・あっとホーム)
2月 6日 消防設備保守点検 (たいようホーム・あっとホーム)
3月29日 地震を想定した避難訓練 (たいようホーム・あっとホーム)

その他、余暇活動として、ご利用者の意見・意向をお聞きしながら、誕生会や外食、外出等を企画・実施する。

5. グループホーム連絡会議の開催及びケア会議への出席

連絡会議は、世話人やサービス管理責任者、生活支援員で構成し、月1回定例会を開催する。個別支援計画の進捗状況の把握や世話人との情報共有を行いながら、利用者に適切な支援が行われるように努めてきた。計画相談が入っているご利用者については、定期的なモニタリング会議に参加し、関係機関との連携が図られるように努めた。

6. 地域とのつながり

ホームが設置されている地域の町内会・近隣住民とのつながり・交流を重視し、ホーム運営に努めるとともに、災害等の緊急時に対応するため、ホーム利用者の要援護者登録を行い、緊急連絡体制を整備する。

7. 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会への参加

権利擁護ワーキングへの参加 (サービス管理責任者) …11回

相談支援事業
障がい児(者)生活支援センターふくし・ぱーとなー 事業報告

1. 事業の目的及び内容

相談支援事業の円滑な運営管理を図ると共に、利用者及び障がい児の保護者（以下「利用者等」という。）の意思及び人格を尊重し、利用者等の立場に立った適切な相談支援の提供を確保することを目的とする。

- (1) 柏崎市・刈羽村 障害者相談支援事業（地域生活支援事業・基本相談）
- (2) 特定相談支援事業
- (3) 障害児相談支援事業
- (4) 一般相談支援事業（地域定着・地域移行）

2. 障害者相談支援事業を受けた実件数 実人員：障がい者 27名 障がい児 12名

(1) 基本相談支援を利用している障害別の延べ件数

	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他
障害者	0	0	219	1	29	0	0
障害児	0	0	46	0	5	0	0

(2) 基本相談支援の支援方法（受信） 229件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	73	電話相談（夜間）	0
来所	65	電子メール	21
同行	4	個別支援会議	1
電話相談（日中）	61	その他	4

(3) 基本相談支援の支援方法（発信） 71件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	3	電話相談（夜間）	0
来所	0	電子メール	12
同行	0	個別支援会議	0
電話相談（日中）	56	その他	0

(4) 基本相談支援の支援内容

支援内容	件数	支援内容	件数
福祉サービスの利用	141	家計・経済	11
障害・病状の理解	4	生活技術	8
健康・医療	8	就労	23
不安解消・情緒安定	8	社会参加・余暇活動	0
保育・教育	0	権利擁護	20
家族関係・人間関係	13	その他	64

3. 特定相談支援事業・障害児相談支援事業を受けた実件数

実人員：障がい者 144名 障がい児 44名（児者の重複含む）

(1) 計画相談支援を利用している障害別の延べ件数

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	74	25	2594	179	2	0	0
障害児	0	0	426	0	3	0	0

(2) 計画相談支援の支援方法 (受信) 2137 件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	572	電話相談 (夜間)	1
来所	324	電子メール	127
同行	15	個別支援会議	401
電話相談 (日中)	518	その他	179

(3) 計画相談支援の支援方法 (発信) 1166 件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	40	電話相談 (夜間)	1
来所	6	電子メール	470
同行	1	個別支援会議	0
電話相談 (日中)	645	その他	3

(4) 計画相談支援の支援内容

支援内容	件数	支援内容	件数
福祉サービスの利用	2632	家計・経済	19
障害・病状の理解	79	生活技術	17
健康・医療	140	就労	0
不安解消・情緒安定	91	社会参加・余暇活動	4
保育・教育	3	権利擁護	17
家族関係・人間関係	135	その他	166

4. 地域移行支援 (一般相談支援事業) を受けた実件数 実人員: 障がい者 0名

5. 地域定着支援 (一般相談支援事業) を受けた実件数 実人員: 障がい者 18名

(1) 地域定着支援を利用している障害別の延べ件数

	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
件数	64	0	396	34	0	0	0

(2) 地域定着支援の支援方法 (受信) 446 件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	296	電話相談 (夜間)	2
来所	57	電子メール	17
同行	13	個別支援会議	0
電話相談 (日中)	60	その他	1

(3) 地域定着支援の支援方法 (発信) 48 件

支援方法	件数	支援方法	件数
アウトリーチ	1	電話相談 (夜間)	0
来所	0	電子メール	25
同行	1	個別支援会議	0
電話相談 (日中)	20	その他	1

(4) 計画相談支援の支援内容

支援内容	件数	支援内容	件数
福祉サービスの利用	158	家計・経済	62
障害・病状の理解	37	生活技術	17

健康・医療	126	就労	0
不安解消・情緒安定	40	社会参加・余暇活動	0
保育・教育	0	権利擁護	1
家族関係・人間関係	10	その他	43

6. 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会への参加

- (1) 全体会 1回/年
- (2) サービス調整連絡会議 1回/月・・・村山
- (3) 運営会議 1回/月
- (4) 相談支援連絡会 1回/3ヶ月
- (5) 学齢期ワーキング 1回/月・・・横田
- (6) 介護保険との連携会議 1回/3ヶ月・・・眞貝

7. その他

- (1) 中越圏域相談支援事業連絡会 1回/2ヶ月
- (2) 地域移行支援部会(中越圏域) 1回/3ヶ月
- (3) 柏崎市刈羽村障害者介護給付費等支給審査会委員・・・横田
- (4) 柏崎市歯科保健推進会議委員 3回/年・・・村山

公益事業
柏崎市資源物リサイクルセンター管理に関する業務 事業報告

1. 事業の目的

この事業は、柏崎市より委託を受け、在宅の障害者を対象に、その業務を行うもの（登録者、支援スタッフ）を派遣し、地域における障害者の雇用対策の一環として継続的に就労自立支援を行う。

2. 事業の実施主体及びバックアップ施設

- (1) 事業実施主体 社会福祉法人たいよう福祉会
(2) バックアップ施設 たいよう SOCIO センター

3. 業務内容

- (1) 施設と施設周辺の簡易清掃、除雪
(2) 施設に持ち込みをする市民の接客
(3) 資源物の整理・管理
(4) 火災等の防止、不法投棄や建物破損等の事件・事故の委託者への通報

4. 職員の体制（平成30年3月31日現在）

- (1) 支援員スタッフ 14名（事務兼務 1名含む）
(2) 登録者スタッフ 2名

5. 開所日及び開所時間

- (1) 年末年始を除く、週3日（水、土、日曜日）9:00～18:00
(2) 年間開所日数 154日

6. 事業内容

- (1) 来場者数（単位：人） ※「1日平均」は小数点以下を切り捨て

年度	開所日数	来場者数	来場者数 前年度比	1日平均	備考
23年度	155	101,856		657	
24年度	154	112,564	10,708 増	726	小型家電13品目の回収を追加
25年度	154	122,899	10,335 増	798	小型家電の回収を88品目に変更 支援スタッフ1名の増員
26年度	154	142,338	19,439 増	924	古着回収を追加（平成26.7月～）
27年度	154	149,373	7,035 増	969	
28年度	149	158,576	9,203 増	1,029	
29年度	154	176,804	18,228 増	1,148	支援スタッフ1名の増員

- (2) 担当課（クリーン推進課）との連絡会議の開催

平成29年 5月16日、7月11日、9月26日、11月28日
平成30年 1月16日、3月20日

- (3) バックアップ施設との連絡会議の開催

平成29年10月17日、12月12日、平成30年3月13日